

2021年9月10日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



**芙蓉総合リース株式会社が発行する
サステナビリティボンド(芙蓉 CSV ボンド)の引受けについて**

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 荒木 三郎、以下 当社)は、このたび、芙蓉総合リース株式会社が発行するサステナビリティボンド⁽¹⁾(5年債、100億円、以下 本社債もしくは芙蓉 CSV ボンド)の引受けにおいて共同主幹事及びストラクチャリング・エージェントを務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

芙蓉リースグループは、社会課題の解決を通じて企業の持続的な成長を同時に実現する CSV (共有価値の創造: Creating Shared Value)の考え方に基づく事業戦略を推進するとともに、資金調達の中で ESG ファイナンスの取り組みを積極的に進めております。2017年度から2021年度を対象とする中期経営計画においては、「気候変動問題と再生可能エネルギーへの対応」、「健康と福祉の推進」、「安全で暮らしやすい街づくりと輸送手段の提供」、「経済成長と働きがいの実現」、「循環型社会構築への貢献」、「ダイバーシティと働き方改革」の6項目のマテリアリティを特定し、価値創造プロセスを通じた環境・社会的課題への解決を目指しております。

なお、本社債は、国際資本市場協会(ICMA)が定める「グリーンボンド原則 2021年版」、「ソーシャルボンド原則 2021年版」、「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021年版」および環境省の「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に照らし、その適合性について、株式会社日本格付研究所(JCR)より外部評価を取得しております。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした社債の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(芙蓉 CSV ボンドの概要)

名 称： 芙蓉総合リース株式会社第31回無担保社債
(社債間限定同順位特約付) (サステナビリティボンド)

発 行 年 限： 5 年

発 行 額： 100 億円

利 率： 0.12%

発 行 日： 2021 年 9 月 17 日

償 還 日： 2026 年 9 月 17 日

取 得 格 付： A (R&I) / A+ (JCR)

資 金 使 途： 太陽光発電所への出資資金、御茶ノ水ソーシティ取得資金、
高齢者向け施設取得資金のリファイナンスに充当予定

主 幹 事： みずほ証券株式会社、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、
SMBC 日興証券株式会社

ストラクチャリング・
エ ー ジェ ント： みずほ証券株式会社、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

- (1) サステナビリティボンドとは、国際資本市場協会 (International Capital Market Association : ICMA) が定義する「サステナビリティボンド・ガイドライン (Sustainability Bond Guidelines) 2021」に則した債券

※SDGs 債ロゴについて

日本証券業協会によると、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券、いわゆる「SDGs 債」には、SDGs の中でも環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則 (例えば、国際資本市場協会 (ICMA) によるグリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則、サステナビリティボンド・ガイドラインなどを指します。) に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト (改善効果) に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。当該ロゴは、前述の条件に適合する債券等に対し、使用を認められているものです。

以 上